

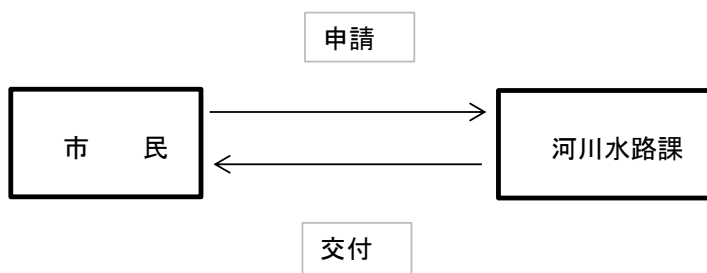
審査基準及び標準処理期間整理個表

番号 17

処 分 名	河川予定立体区域における行為の許可	
処 分 の 概 要	土地の掘さく、盛土又は切土、工作物の新築又は改築などをしようとする者は、河川管理者の許可を受けなければならない。	
根 拠 法 令 名	河川法(昭和39年法律第167号)	
条 項	第58条の6第1項	
所 管 課	河川水路課	
経由機関での処理期間	なし	
所管課での処理期間	未設定	
標準処理期間	計	未設定
審査基準	<p>1(法律上の規定による基準)</p> <p>河川法施行令 第35条の4(河川予定立体区域における行為で許可を要しないもの) 法第58条の6第1項ただし書の政令で定める行為は、第35条各号に掲げる行為とする。 (河川法施行令第35条:河川予定地における行為で許可を要しないもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一 耕耘 二 地表から深さ1.5メートル以内の土地の掘さく又は切土 <p>【根拠法令等】 河川法 (河川予定立体区域における行為の制限) 第五十八条の六 河川予定立体区域内において、次に掲げる行為をしようとする者は、国土交通省令で定めるところにより、河川管理者の許可を受けなければならない。ただし、政令で定める行為については、この限りでない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一 土地の掘削、盛土、切土その他土地の形状を変更する行為 二 工作物の新築又は改築 <p>行政手続法の施行に伴う河川法等における処分の審査基準の策定等について(H6.9.30 河政発52号)ほか</p>	

※根拠法令や審査基準の内容全てを記載することができない場合は、
それらが記載された文書等の縦覧をもって代えることができる。

手続の流れ



※根拠法令や審査基準の内容全てを記載することができない場合は、
それらが記載された文書等の縦覧をもって代えることができる。